

令和6年8月29日

## 盛岡地区みゆき会報告

令和6年8月28日(水)「アイーナ6階団体会議室3」にて、盛岡地区みゆき会が開催されました。

参加者 全9名(内新規の参加者2名)

●最初に「パーキンソン病座位編」を全員で行った。

### ●連絡事項

- ・前回で紹介した佐藤会長の件を訂正し、現在は会長職をおかず横手を取りまとめ役として他3名の世話人と運営していくことの確認
- ・配布資料の説明(昨年二戸市で行われた講演会資料、他県会報に掲載の患者力について)
- ・次回開催日 9/18(水) 13:30~15:30 アイーナ6階団体活動室2
- ・これまで世話人の都合で水曜日に開催していたが、他の皆さんの都合も伺いたいとの提案に対し、特に世話人の都合に合わせるので問題はないとの回答。本日来ていない会員も多いので、また改めてその件に関しては諮ってみたいとする。
- ・10月に予定の社会福祉協議会会報へ掲載しての会員以外へ案内する交流会に関しては、協議会への連絡が遅れたため掲載ができず、今回はキャンセルとする。次回は12月の掲載で翌年1月の開催の予定とする。10月のみゆき会で内容の最終決定をする。準備等も含めて年2回の開催でいいのではないかとこのことで今後検討していく。
- ・みゆき会をどう運営していくかを検討するランチ会について、世話人に限ったものではないので、次回開催を予定した場合は他の会員も積極的に参加してほしい旨案内。

### ●自己紹介

### ●悩みや不安の相談

- ・今回初参加となったKさんはパーキンソン病歴10年程で、みゆき会へ参加申し込みに至った経緯を伺うと、支援センターの方に患者の会みたいのがあったらいいねと問い合わせたら調べてくれてこの会を紹介していただいたとのこと。
- ・Kさんの一番の悩みは夜トイレに行きたいのだが、体が思うように働かず起き上がるのが難しく大変で困っているとのこと。
- ・寝る前に薬を飲むような調整を先生に相談したらと話したが、奥さんの話では先生があまり薬に頼らない方針の様だとのこと。
- ・介護認定を受けている他の会員から起き上がるのを補助する機器を借りている話が出たが、それでも握る力が弱く、うまく活用できていないそうです。Kさんは現在介護申請をしている段階でまだ降りていないそうです。
- ・起き上がるためには普通のリハビリとは別に腹筋を鍛えるトレーニングが必要だとの話から、病院でのリハビリの他に訪問介護のサービスを受けるのも方法だと伝えると、介護認

定がなくとも受けられのかと質問があって、Kさん夫妻は難病認定をしておらず、そういった制度があることを知らなかったそうです。早速申請をしたいとの話でした。

- ・Kさん本人は歩くことと歌を歌うのが大好きで、1日に5,000歩以上を歩きながら歌を歌っているそうです。得意な民謡を披露してくれて場を和ませていただきました。さっそく会員から歩くことも歌を歌う事も含め、体もシャンとしていて、十分元気ですよとの励ましがあつた。
- ・他には夫婦で来ている方が3組あり、お互いの関係をどのように取っているのかの話がでて、患者に対してどのような世話をしているのかはそれぞれ色々だったが、基本的にできるところは患者に任せるとのことだった。

●今回来ていない人の情報を紹介

T夫妻 奥さんの話だと夫があまり行きたがらないとのこと。今後電話しない方がいいですかと尋ねたら、案内だけはお願いしますとのことだった。

Uさん 今回は都合でいけないですが、次回は参加したいとのこと。

Yさん Oさん 留守電に参加案内の連絡を入れたが応答がなかった。

Tさん 昨日の警報をかんがみ今回は出席を断念しますとのファックスが届いた。

T夫妻 行く予定だったが、今回は都合でキャンセルしますとのこと。

Sさん 行きたいのだが夫の都合で参加は難しい。

K夫妻に入会（ご主人は正会員、奥様は賛助会員）いただきました。

Yさん（正会員Yさんの夫）も賛助会員に入会いただきました。